

事務事業名		市民意識調査事業			会計	一般会計						
課等名		広報・情報推進課		係等名	広報広聴係		事業種別	経常	開始	17	終了	
基本計画上の位置づけ	政策	9	市民と共に進める行政経営									
	施策	92	情報共有の促進									
目的	対象(誰・何を)	満20歳以上80歳未満の市民				対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	市民の生活意識や市政に対する関心・期待などを把握し、行政の様々な施策の基礎資料とする。					飯田市の満20歳以上80歳未満の市民人口(人)			73477		
	向上させたい上位施策の成果指標	市民が知りたい行政の情報が十分に入手できると感じている市民の割合(%)										
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	有効回収件数(件)			1000	993	1000	1000				
	定性目標											
事業概要	アンケートによる市民意識調査											
	<p>1 調査地域 飯田市全域</p> <p>2 対象者 市内在住の満20歳以上80歳未満の市民</p> <p>3 対象者数 2,000人</p> <p>4 抽出方法 住民基本台帳から地区別・年代別・男女別比率により無作為抽出</p> <p>5 調査方法 質問紙を郵送配布し回収も郵送により行う</p> <p>6 調査集計 調査項目集計等ノウハウを持つ業者に一部委託して行う</p>											
事業内容					名称			活動指標				
24年度事業内容	1 市民意識調査の実施(2月実施) 「暮らしやすいまちづくり」に向けて、市の政策や施策について感じていることや市民の生活実態や問題意識を把握(調査対象者 2,000人)				1 アンケートの回収数 回収率			1 993件 49.7%				
	2 市民の声受付対応 (1)やらまいか提言(文書・メール・郵送ほか) (2)市政への意見、苦情、相談(来庁、郵送、電話、メール、市Webサイト問い合わせ)				2 (1)提言件数 (2)意見等件数			2 (1) 144件 (2) 随時				
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		589	597	422	585							
国庫支出金												
県支出金												
起債												
一般財源		589	597	422	585							
人件費計(千円)②		0		572								
正規職員所要時間				160								
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		589	597	994	585							
事業内容・目標達成状況の振り返り	回収率は49.7%で前年度の52.1%を下回った。この回収率は、自治体が行う一般的な無作為抽出による市民意識調査では40%前後という例が多く、決して低い数値とは言えない。なお、県が行う県政モニターの回収率は高いが、無作為抽出ではないため比較対象にならない。今年度から電子回答を導入し33人から回答を得た。											
改革改善の考え方	①問題点	議会から「回収率の低さ」の指摘を受けた。										
	②改革提案	1. 回収率を上げる方策として、①回答者への副賞制度の導入、②電子回答の導入を検討した。2. 回答数を増やす方策として、分母となる配布数の増加を検討した。統計学的な精度を上げるためには、配布数の増加が最も適当な方法と考え										